

12月1日は世界エイズデーです。



今年のキャンペーンテーマは…『恋愛の数だけHIVを語ろう』

◎エイズ？ HIV？ なんのじゆん？

Q.エイズは何？

A.エイズは「HIV(ヒト免疫不全ウイルス)」に感染することにより、発症する病気です。

Q.「HIV」に感染するとどうなるの？

A.数週間後に風邪に似た症状が出る場合がありますが、自覚症状は、あまりありません。

〈症状の例〉

- ・下痢や食欲減退
- ・関節痛
- ・口の白い斑点がときどき 出る

「HIV」はからだの抵抗力を低下させてしまいます。感染後、多くの人は無症状の期間が、平均約10年続きますが、抵抗力が落ちると、普段の生活ではかかりにくい病気にかかりやすくなり、命を失うことにもなります。

Q.「HIV」に感染するとどうなるの？

A.主に次の3つが挙げられます。

- ①感染者の性行为(感染原因の8割以上)
- ②血液による感染
- ③母から赤ちゃんに感染



「インフルエンザ予防対策」十分な休養とバランスのとれた栄養をとりましょう。

Q. HIVに感染した人、エイズを発症した人はどれくらいいるの？

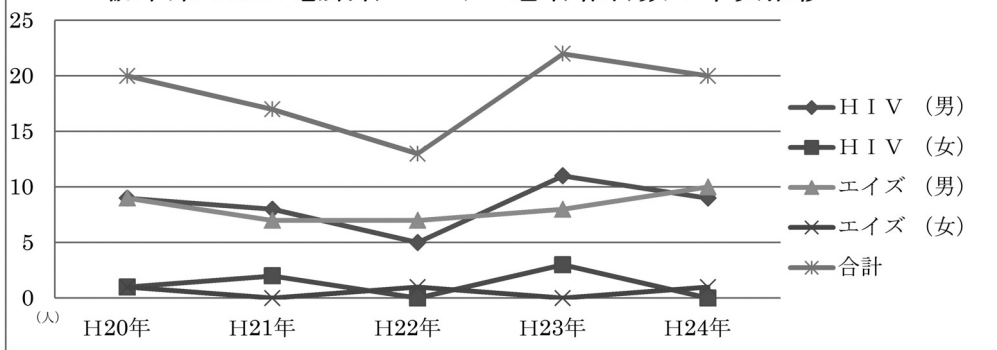
A. 昨年の新規HIV感染者数は、全国で1,002件、エイズ発症者数は、全国で447件となっています。1日あたり約4人がHIVに感染したり、エイズを発病していることになります。

栃木県でも、年間20件近くの感染発病の報告があります。

Q. 「HIV」感染の有無を調べる方法は？

A. 各健康福祉センターや保健所で、相談、検査を実施しています。HIVに感染したことを早期に見出し、治療を始めることが大切です。HIVに感染しても、適切な時期に治療を開始することで、病気の進行を抑えることができます。相談や検査結果の秘密は守られますので、少しでも気になる方は、検査をお勧めします。

栃木県のHIV感染者・エイズ患者報告数の年次推移



〈相談・検査の実施〉

- ▼場所＝栃木県南健康福祉センター
- ▼日時＝毎週水曜日 受付：午後1時～2時
- ▼検査内容＝HIV検査・性感症検査(梅毒、クラミジア、淋菌)・B型、C型肝炎検査

○夜間HIV検査のご案内○

世界エイズデー事業の一環として、『夜間HIV検査』を行います。

▼日時＝11月29日(金)

午後3時～8時30分(予約不要)

▼場所＝小山市立生涯学習センター

(小山市中央3-7-11 ロブル6階)

▼検査内容＝血液検査 ①HIV検査

②梅毒検査(希望者)

▼検査料金＝無料

▼検査結果＝採血後、約30分で結果が出ます。

※検査を受けるには、感染が疑われる出来事があった日から12週間以上経過していることが必要です。

※匿名で検査することがあります。

▼問い合わせ先＝

栃木県南健康福祉センター 感染症予防担当

☎(22)1219

▼問い合わせ先＝健康課 母子健康係

☎(56)9132